

第79表 銃砲刀剣類

(1) 押収けん銃の製造国別

(単位 丁)

製造国	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総数	109	75	75	70	85
日本	35	13	26	10	34
中国	23	15	11	9	5
フィリピン	4	2	3	6	4
ドイツ	1	4	1	4	1
ベルギー	5	7	11	5	9
イタリア	2	-	2	4	1
ロシア	4	2	5	3	4
アメリカ	4	13	7	18	15
ブラジル	19	4	3	3	1
その他	4	7	3	4	1
不明	8	8	3	4	10

(2) 許可を受けた銃砲刀剣類の推移

区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総数	26,592	26,005	24,714	23,458	21,834
銃	26,345	25,753	24,455	23,178	21,571
{ 総数					
{ ライフル銃	3,403	3,404	3,294	3,190	3,072
{ 散弾銃	15,466	15,099	14,324	13,619	12,630
{ 空気銃	2,484	2,461	2,367	2,287	2,203
砲	4,670	4,467	4,137	3,766	3,327
{ 建設用銃					
{ その他銃	322	322	333	316	339
刀	247	252	259	280	263
{ 総数					
{ 狩猟、有害鳥獣駆除、漁業・屠殺用	7	7	7	7	6
{ 風俗慣習用	221	210	207	163	146
{ 芸能・公演用、展示用	19	35	45	110	111

(3) 銃砲所持許可の異動状況

(単位 丁)

区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
年末現在総数	26,345	25,753	24,455	23,178	21,555
増加					
{ 新規許可	1,493	1,676	1,548	1,449	1,183
{ 所持者の転入	471	594	390	527	330
{ 譲渡	1,254	1,091	1,253	1,168	1,153
減少					
{ 所持者の転出	519	510	445	537	237
{ 許可の取消	11	1	37	8	4
{ 忘失・任意提出等	1,658	1,260	1,501	1,540	1,742

数値：生活環境課 (2)～(7)

押収等の概況

(4) 猟銃等による事故の発生状況

区 分			平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
発生 件数	総	数	2	4	-	1	2
	猟	場	-	1	-	-	-
	射 撃	場	-	-	-	-	-
	そ の 他		2	3	-	1	2
死	者	数	2(2)	3(2)	-	1(1)	2(2)
負	傷 者	数	-	1	-	-	-

注 ()内は、猟銃等を使用した自殺者を内数で示す。

(5) 猟銃等の所持許可取消件数の推移

(単位 件)

区 分			平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総		数	3	1	37	3	1
猟		銃	3	1	34	2	1
空	気	銃	-	-	3	1	-

(6) 指定射場の推移

(単位 場)

区 分			平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総		数	17	17	21	19	17
散	弾	銃	-	-	-	-	-
ラ	イ フ ル	銃	2	2	2	2	3
け	ん	銃	-	-	4	3	3
空	気	銃	15	15	17	16	16

注 1つの射場で複数の区分の指定を受けている場所があるため内訳と総数が一致しない場合もある。

(7) 猟銃用実包の許可状況

(単位 個)

区 分			平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総		数	13,020,981	12,799,324	9,336,408	8,695,306	7,927,612
譲	渡		2,631	15,815	2,342	4,288	3,116
譲	受		13,018,350	12,783,509	9,334,066	8,689,918	7,875,604
消	費		-	-	-	1,100	48,892
輸	入		-	-	-	-	-